

消化器センター

NEW一冊 NO.3

2015.9

「これはなんでしょう？」



「え?!」
「おしり??」
「痔でしょ!!!」

患者さんは「おしりがしめっている」「出てくる」「気持ち悪い」等の訴えでこられます。抗血栓薬を内服されている高齢者も多く、「下着に血がつく」「出血している」という訴えにもなります。「出てくる」のは、排便時のみではなく、歩くだけでも「出てくる」のです。

症状だけをきくと「痔」のようにも思えますが、これは「直腸脱」という状態です。見ると一目で痔ではないことがわかります。肛門括約筋の弛緩や、S状結腸過長、骨盤底筋群の弛緩などが原因で、直腸が全層で肛門から脱出している状態です。

手術以外の治療法はありません。当院では、直腸脱にたいして、腹腔鏡下直腸固定術という方法で、手術をおこなっています。創は目立たず、痛みもほとんどありません。高齢のかたが多いですが、非常に満足度の高い手術です。まずはお気軽に外科外来にご紹介ください。

便秘外来について 外科 岡野美穂

「便が出ない」「便が残った感じがして、すっきりしない」「おなかが張って苦しい」これらはすべて便秘の症状です。便秘は若い女性だけでなく、60歳をこえると男女ともに増加します。便秘の原因もさまざまです。生活習慣や食生活、投薬でよくなる便秘もたくさんあります。便秘でお悩みの方、毎月第2水曜日に、便秘外来をはじめました。まずは一度きてご相談ください。

市立貝塚病院
TEL : 072-422-5865

